

回志館だより

平成29年春号

◆◆ 同志館 平成28年度秋季昇段級審査会 段位合格者発表 ◆◆

少年部 <初段補>

宮崎 新 スイチロウ 野々村 栄己 ヨシキ

少年部 <初段>

野田 誠二	スイヒ・ア	野原 夕花	スイヒ・ア	青山 怜央	愛知	山内 梨聖	愛知
水巻 力也	カツミ	横山 桃子	カツミ	光武 奈央	壬生	関藤 佑哉	壬生
佐野 匠	スイヒ・ア	亀山 心華	スイヒ・ア	山口 将登	カツミ	宮下 美咲	壬生

少年部 <三段>

野口 拳伸 王生 文字 岳龍 エイビュア 大富 晓生 宇治

一般部 <初段補>

佐々木誠大 アクオ

一般部 <初段>

柳 堅德 王生 光武 大成 王生

平成28年度 <全国大会出場結果>

第43回高校インターハイ 2016.7.30～8.2

団体組手 第3位 華頂女子高校 三井彗鈴(壬生)団体出場メンバー

出場高校/ 京都外大西高校 :松本健士朗(壬生)団体出場メンバー

京都両洋高校 :竹川昇吾(スナヒ・ヲ)個人形出場

第16回 全日本少年少女大会 2016.8.6,7

出場者/ 宮下 美咲(壬生) 光武 奈央(壬生) 山内 梨聖(愛知)

第24回全国中学生大会 2016.8.26~28

出場者/ 三井 理愛(壬生) 文字 美景(スイヒ・ア)

彩の国杯第11回全国中学生選抜大会 2017.3.28~30

出場者/ 宮下 拓磨(壬生) 亀澤 なごみ(壬生) 光武 大成(壬生)

第36回高校選抜大会 2017.3.25~27

団体組手 第5位 華頂女子高校 :三井彗鈴(壬生)団体組手出場メンバー・個人組手出場

[2020年 東京オリンピック 空手道正式種目決定]

空手道はこれまで3度もオリンピック種目採用にチャレンジして、3度とも惜しくも敗れていました。しかし、オリンピック開催地が東京に決まったことにより、大きく状況が変わりました。開催地が追加種目を提案できる「アジェンダ2020」の採択により、東京は空手と野球・ソフトボール、ローラースポーツ、スポーツクライミング、サーフィンを提案。そして、昨年の8月3日、IOC総会でこの5競技は追加種目として承認されました。

まさに、私たちの学んでいる伝統空手がオリンピック種目になったわけです。子どもたちの夢が大きくふくらみます。子どもたちにとってスポーツ競技としての空手道は、試合に出場することから始まります。まだ、大会の経験のない同志館の生徒も、試合に出場し、試合を観戦してみましょう。競技としての空手を知り、試合のルールを覚えて興味を持てば、東京オリンピックが身近に感じると思います。日本の空手選手を応援し、積極的に楽しめる五輪にしたいものです。同志館から代表選手ができることも夢のひとつです。

同志館だより

平成29年秋号

◆◆ 同志館 平成29度春季昇段級審査会 段位合格者発表 ◆◆

少年部 <初段補>

池田 遥人	愛知	宇野 夏生	スイトピア	西川 大和	スイトピア	加藤 雅基	スイトピア
-------	----	-------	-------	-------	-------	-------	-------

少年部 <初段>

小西 唯心	小倉	高畠 巧	壬生	宮崎 新	スイトピア	野々村柾己	スイトピア
-------	----	------	----	------	-------	-------	-------

少年部 <二段補>

宮下 美咲	壬生	野原 夕花	スイトピア
-------	----	-------	-------

少年部 <二段>

佐野 匠	スイトピア	山内 梨聖	愛知	関藤 佑哉	壬生	光武 奈央	壬生
横山 桃子	アカシ						

一般部 <初段>

池田 萌華	スイトピア	田中 詩一郎	スイトピア	岩見 崇史	壬生	佐々木誠大	アカシ
-------	-------	--------	-------	-------	----	-------	-----

インタビュー

今回は、今年4月にリニューアルオープンしたスイトピアの社長で、同志館の師範でもある榎 司 先生へのインタビューです

『空手を始めたきっかけは?』

大阪で21歳の時でした。きっかけは「ブルース・リー」に憧れて、単純な理由です(笑)

『社会人になられてから同志館に入会され25年。修練を重ねてこられ、現在、剛柔会五段をお持ちです。ご苦労なさった点はありますか?』

練習に行く時間を作ることが一つの苦労かもしれません。また練習に行く前は今でも嫌な時がありますので、練習に行くこと自体が苦労といえば苦労でしょうか。

『またどのようにモチベーションを保ってこられましたか?』

練習後の爽快感。これに尽きます。空手の練習では普通の運動で出る汗と違う汗が出ます。骨の中からというか。。また練習に入れば仲間もいますしライバルもいる。汗を流してしまえば、練習後の爽快感は素晴らしいものがあります。これを思って練習を続けています。

『空手をしていて一番良かったことは?』

仕事でもここ一番という時に奥歯をかみ締めること。(踏ん張りが効く)あとはなんと言っても練習後のビールが美味しいこと、かな。。(笑)

『同志館 師範の榎さんにとっての空手とは?』

やはり空手を通じて立派な人間形成を子供たちにしてほしいと思います。色々な物が溢れる世の中ですが、自分を信じて行動していく強さを空手を通じて養ってほしいと思います。両親を尊敬し、ライバルを大切にする。そしてお年寄りを労わる、そんな人間形成を空手の鍛錬とともに身につけてほしいです。色々な誘惑から強く生きていくには“心”を鍛えなければいけません。そういう強さを次の世代に伝えなくてはいけません。礼儀・礼節を持たなくてはいけません。そのために自己を鍛える。空手道の神髄はそこにあるのでは。。

『スイトピア、スイトピアアクションの2拠点において空手教室を導入されていますが、(株)スイトピア社長の榎さんにとっての空手とは?』

上記のようにスポーツを通じて“心”を鍛える強い子供たちを作る、また笑顔で溢れるスイトピアであってほしいと願っています。またスイトピアの拡大とともに空手道場が広がることを願っています。同志館とは会長が館長の時代からのお付き合いで、様々なことを勉強させていただきました。現館長以下師範の先生方とは協力し合つて門下生の指導に当たっていきたいと思います。